

夏休みも終わり通常の生活に徐々になりつつあります。夏休みの楽しかった思い出もたくさんで
きたのでは？ KIC 教室の夏の合宿についても最後に書かせていただきましたのでぜひお読みくだ
さい。

小学校時代に大切にしたいこと

小学校時代は、中学校やその先へ進むための「土台」をつくる大切な時期です。

もちろん、国語や算数などの基礎学力をしっかりと身につけることは大切です。
でも、それだけではありません。

- ・ 自分で考え、行動する力
- ・ 時間ややるべきことを自分で管理する力
- ・ 人と関わり、相手の気持ちを考える力
- ・ 失敗を恐れず、新しいことに挑戦する心
- ・ ルールを守り、周りと協力する力
- ・ 「自分にもできる」と思える自信

こうした力も、小学校時代に少しずつ育てていきたいものです。

勉強ができることだけが「成長」ではありません。

できなかったことができるようになったり、苦手なことにも挑戦したり、自分で考えて行動できるようになっ
たり——。

小さな「できた！」を積み重ねることが、子どもの自信となり、次のステージへ進む力になります。

こうした「生きる力」も大切にしながら、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

書道教室からのお知らせ

9月のお知らせ

夏休みも終わり、いよいよ新学期のスタートですね。

9月・10月は、いろいろな作品づくりや試験が重なり、子どもたちにとっても大忙しの2か月になります。

一つひとつ楽しみながら、みんなで頑張っていきましょう！

🌸 これからの予定

① 昇段試験(段者のみ)

9月18日までに終了する予定です。審査日は23日です

② 西本願寺 全国奉納書道展(小学3年生以上)

10月5日までに作品を仕上げる予定です。

参加費は無料です。

③ 広島書道展(小学3年生以上)

10月いっぱいを目安に取り組みます。

参加費は1,000円です。

普段とは違う作品に挑戦できる、とても良い機会ですので、参加する価値は十分にあります。

西本願寺・広島書道展ともに、「やってみたい!」という本人の気持ちを大切にして参加を募ります。

「やってみようかな?」と思う生徒さんには、1,000円と書いた封筒をお渡しします。

封筒の中の用紙に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

お申し込みをいただいた生徒さんから、作品の練習に取りかかります。

何事も「挑戦してみる」ことが、これからの子どもたちには大切です。

上手に書くことだけを目標にせず、新しいことに挑戦する楽しさを一緒に味わっていきましょう♪

🗉 検定のお申し込みについて

10月から3月までの検定のお申し込みもあります。

今回から、毎回申込用紙に記入していただく方法をやめ、お申し込み方法を簡単にしました。

変更のない方は、申込用紙への記入は必要ありません。

お月謝袋に「検定費」と記入しますので、検定費を入れていただくことでお申し込み完了といたします。

住所などの変更がある場合は、必ずお申し出ください。

9月・10月は、いろいろな行事や作品づくりが重なり、私自身も頭の中が少々パニックになりそうです(笑)

「これはどうしたらいいの?」ということや、分からないことがありましたら、いつでも遠慮なくお声がけください。

子どもたちと一緒に、忙しい2か月も楽しみながら頑張っていきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

9月23・30日(水)25日(金)はお休みです。昇段試験も終わりほっと一息つきましょう。

外国人講師の英会話教室からのお知らせ

まだまだ暑い日が続いていますが、いよいよ9月ですね。

9月のレッスンについて

9月は**22日(火)はお休み**

3・17日(木)聖徳スカイクラス

10・24日(木)第二聖徳コアクラス

木曜日クラス KIC・サニーくらすはいつも通りです。

通常どおりレッスンを行います。

振替が必要な方は、レッスンが始まる時に「振替をお願いします」とお伝えください。

10月はハロウィン！

10月のハロウィン、楽しみですね！

ドナルド先生も、もう準備を始めています。

「マスクは作ったけど、あとは衣装なんだよ！」

「9月末までには作り終える予定！」

と、楽しそうに話してくれています。

さらに、新しいゲームを考えたり、

「こんなゲームをAmazonで買ってみたよ！」と教えてくれたり……。

子どもたちに楽しんでもらおうと、いろいろ考えてくれているようです♪

どんなハロウィンになるのか、今からとても楽しみです！ 🍠👻

9月も楽しく英会話をしていきましょう。

どうぞよろしくお願いいたします。

あの2日間で、子どもたちを少し大きくする

子どもは、経験によって成長します。楽しいことだけではありません。

初めてのことに挑戦したり、思い通りにいかなかったり、誰かと力を合わせたり、ときには困ったり。そんな一つひとつの経験が、子どもの心の中に残っていきます。

そして、その経験がいつか「自分ならできる」という自信になり、次の一步を踏み出す力になっていくのだと思います。

だから今回の合宿では、到着してすぐに子どもたちに「この合宿で、自分は何にチャレンジしてみる？」という目標を書いてもらいました。

「小さい子に声をかける」「自分から先生に質問する」「自分のことは自分です」

「友達と協力する」「友達3人作る」……

目標は一人ひとり違います。大切なのは、立派な目標を立てることではありません。

「ちょっとやってみよう」「いつもより一步踏み出してみよう」

そう思うことです。

そして、私たちはその気持ちを、合宿の2日間だけで終わらせたくありませんでした。

そこで、教室に戻ってからも「チャレンジしてみよう」という気持ちを持ち続けてもらえるように、点券交換日に、合宿で書いた目標カードを持ってきた子には10点分を還元することにしました。これは、目標を達成できたかどうかだけを評価するものではありません。

「やってみよう」と自分で決めたこと。その気持ちを忘れずに持ち続けてほしい。

私たちは、そこを大切にしたいと考えています。

経験は、次の一步につながる

今回の合宿でも、たくさんの子どもたちの変化を見ることができました。

自分から質問する子。困っている友達を助ける子。自分の役割を考えて動く子。

昨年の経験を自信にして、今年は「行きたい」と自分から言った子。

あるお母様からは、

「去年の経験が自信になって、安心して参加できると思ったのだと思います。」

という嬉しい言葉をいただきました。

また、

「合宿では自分から質問して積極的に動いたり、お友達を助ける姿があったそうで、私の知らない一面を知ることができました。」

というお話もありました。

子どもは、いつも同じ場所にいるだけでは見えない姿を持っています。

新しい場所に行き、仲間と過ごし、少しだけ勇気を出してみる。

その経験が、子どもの中にある「まだ見えていなかった力」を引き出してくれることがあります。そして、私たちが何より嬉しかったのは、

子供が「毎年『行かせてくれてありがとう』と書いてくれます。」というお母様の言葉でした。

子どもが「行ってよかった」と思える経験。

そして、保護者の方が「行かせてよかった」と思ってくださる経験。

それこそが、私たちが子どもたちに届けたいものです。

石野教室では、日々の学びだけでなく、

「やってみよう」「一歩踏み出してみよう」「自分で考えてみよう」

という気持ちを大切にしています。

そのために、日々の教室での小さなチャレンジも、合宿のような大きな経験も、すべて子どもた

ちの成長につながるものだと考えています。

今回の合宿で書いた一枚の目標カードが、これからの毎日の中で、子どもたちの背中をそっと押してくれたら嬉しく思います。

経験する。挑戦する。できる。自信になる。そして、また挑戦する。

その繰り返しで、子どもたちを少しずつ大きくしていくのだと思います。

これからも石野教室は、子どもたちの「やってみたい」「挑戦してみたい」という気持ちを大切にしながら、一人ひとりの成長を応援していきます。

今年の夏合宿が、子どもたちにとって

「楽しかった2日間」から、「自分が少し成長した2日間」へ。

そして保護者の皆さまにとって、

「この合宿に行かせてよかった」

と思える経験になっていたら、私たちにとって何より嬉しいことです。

今年も大切なお子さまを送り出してくださり、本当にありがとうございました。

夏合宿動画 10 分（どこかに自分のお子さんが出ていればいいんだけどな）

<https://www.youtube.com/watch?v=uwEmozWnh8I&t=54s>